

たくようだより



たくよう

障害者支援施設
就労継続支援B型事業所
新葉学園
相談支援事業所
しんよう
外部サービス利用型
共同生活援助事業所
第1・第2拓洋ホーム

平成29年12月

No.74

秋・冬号

発行者 社会福祉法人 拓洋会

薩摩川内市樋脇町塔之原4020
TEL:0996-37-2861 FAX:0996-37-2981
<http://takyoukai.w.kobira.co.jp/>



▲霧島神宮にてみんなで記念撮影

B型事業課長兼サービス管理責任者 慌ただしい師走を迎える前に、霧島温泉で過ごした利用者・家族・職員の忘年会旅行。初冬とは思えない澄み切った青空と神々の息吹すら聞こえてきそうな霧島神宮を背に総勢約一四〇名の記念撮影。どれだけ“インスタ映え”する世界中の写真よりも私達にとっては今年一年の総決算とも言うべき、心に映える思い出の一枚となつた。今年もこうして利用者・家族の皆様と共に笑顔で過ごせた事は、関わって下さる全ての方の支援あってこそだと今改めて深謝したい。

今年は、改正社会福祉法のもと、社会福祉法人の真価が問われる時代へと移行し、これまでの定型サービスだけに囚われない、新たな支援・公益的な取り組みが必要とされはじめ、当法人でもこれらの取り組みについて幾度となく協議を重ねてきた一年であった。

地域の中で豊かな自立生活を支援していく為には、もはや定型の福祉サービスだけでは不十分な時代となつた。「地域生活の質(QOL)」という言葉があるように地域の中でより豊かな自立生活を営む事ができる「質」を追求する為にも、地域住民・ボランティア・コミュニティ等によるノンフォーマルなサービスとの連携が不可欠となる。その為にも、地域全体で福祉を推進する「コミュニケーションパワメント」という考え方が大切であり、情報報を密にスピーディに共有できるネットワークづくりとそこに集まる人々の力が求められる。この活動こそが、地域福祉であり、やがて地方再生へと結びつくものと考える。

来年は明治維新一五〇年であり、新时代に向けた節目の年。新しい時代を切り拓くにあたり、一步ずつの小さな積み重ねによって地域福祉ネットワークの舵取り役となれるよう利用者・職員一体となって今後も皆様に支えられながら取り組んでいきたい。

『新時代を切り拓く』

B型事業課長兼サービス管理責任者 慌ただしい師走を迎える前に、霧島温泉で過ごした利用者・

野村 昌弘

新葉学園

夏祭り

7/29

支援員 池田 俊彦

新葉学園 夏祭り 2017

祭

心踊俱楽部もいい感じ♪

「Ka Hu-a O U-i-ian
(カ・ウラ・オ・ウルラニ) 九州校」の皆
がつたにも関わらず予定時刻に終えら
れるよう時間配分など臨機応変に対応し
て頂きました。また今回御出演下さった皆
様は、昨年に続き一年連続となりました
「ひわき丸山太鼓保存会」の皆様、数年前
の夏祭りではちいちゃかった子供達も大
きく成長し、華麗な舞いを披露してくれ
た「若ふじ流」の子供達と先生、遠
方からの御参加にも関わらず早い時
間から会場内を様々なバルーン
アートで盛り上げ、ステージでは
「あつ！」と驚くようなジャグリン
グやマジックを見せてくれた「鹿
児島大学奇術同好会」の皆様、優
れた大人の色気とちびっこ子の可愛
らしいダンスで来場された男性の
みならず女性も魅了して下さった



△ものまねといえばこの人!



△ミキティーと園長

夏の日差しも幾分弱まる黄昏時 移転
後二回目となる「拓洋会
夏祭り」が開催

されてからの数ヶ月、夜店及び出演者依
頼、利用者様の舞台練習など実行係だけ
でなく、職員一体となって準備して参りま
した。その甲斐もあり、天気の変わりやす
い夏ですが本番までの数日間は天候に恵
まれ、設営なども予定通りに進める事が出
来ました。

当日の司会はお馴染みとなりましたFM
さつませんだいのパーソナリティー「山内
美輝」様に御依頼し、様々なアクシデント
があつたにも関わらず予定時刻に終えら
れるよう時間配分など臨機応変に対応し
て頂きました。また今回御出演下さった皆
様は、昨年に続き一年連続となりました
「ひわき丸山太鼓保存会」の皆様、数年前
の夏祭りではちいちゃかった子供達も大
きく成長し、華麗な舞いを披露してくれ
た「若ふじ流」の子供達と先生、遠
方からの御参加にも関わらず早い時
間から会場内を様々なバルーン
アートで盛り上げ、ステージでは
「あつ！」と驚くようなジャグリン
グやマジックを見せてくれた「鹿
児島大学奇術同好会」の皆様、優
れた大人の色気とちびっこ子の可愛
らしいダンスで来場された男性の
みならず女性も魅了して下さった



△夏祭りといえば、
やっぱりかき氷



パンも大盛況

利用者 伊地知 恵さん

七月二十九日がくえんのなつまつりが
ありました。お客様がたくさんきて、お

父さんもきてくれました。カラオケやたい
こフーフダンス、りょうじやのおどりがあつ
てみんながんばっていました。いろんなみ
せがでいて、ジュースやフランクフルトを
食べました。さうじにちゅうせんがありま
した。私もお父さんも当たりませんでし
た。けどどうもたのしかったです。

出演者夜店消防団のボランティアの皆
様など桶脇地区のみならず、薩摩川内市内
外からも御協力を賜り無事終える事が出
来た拓洋会夏祭り。改めて地域との関わり
がいかに重要で、地域に活かされている
我々であるかという事を実感しました。
今回拓洋会夏祭りを行うにあたり御支
援下さった皆様方に、利用者様の笑顔が溢
れ、満足して過ごされている姿を今後も行
事等を通して伝えていけるよう日々精進
して参りたいと思います。

様、そしてトリーは元気一杯の掛け声、ダイナ
ミックなパフォーマンス、セクシーな衣装
と三拍子揃った「鹿児島純心女子大学チ
アリーディング部」の皆様。このように多
くの方々に御出演頂いた事で、最高の夜と
なりました。



△会場の雰囲気も
盛り上がってきました!!



△お味はいかが?



△色々な食べ物があつて
迷うな~(^u^)

利用者 上妻 利江子さん

八月十一日がくえんのレクリエーション
で、フォンタナのおかかもうに行きました。
ひるごはんはバイキングだったのでたく
さん食べました。おいしかったです。ぱいて
んでおかひとかの買い物をして、そのあとお
ふろにはいつてもちがよかったです。また、
みんなといつしょにどこかに行きたいです。



△「フォンタナの丘かもう」に
行ってきました(^o^)ノ



生活介護在園者
レクリエーション

8/12

第二十六回 北薩地区 ふれあいスポーツ大会

利用者 藤岡 基博さん

九月二十六日、北薩地区ふれあいスポーツ大会が出水市総合グラウンドでありました。ほかの施設の利用者の方とソフトボール投げの練習をしたり、パン食いきょうそうに出ました。また、来年もスポーツ大会のソフトボール投げに参加したいので練習を頑張りたいと思います。



▲僅差の勝負(°O°)

たくさんの施設が参加!!

▲見よ(°O°)
この大ジャンプ!!

9/26

▲ソフトボール投げ競技



▲ボールキャッチ競技

▲善福寺保育園の園児さん達によるお遊戯!!綺麗に決まりました♡



▲保育園のみんなには低いからで参加してもらいました(^ー^)



第二回 秋季スポーツ レクリエーション大会

10/28

利用者 富吉 和明さん

十月二十八日にスポーツレクリエーション大会がありました。一番目に出る種目がボールキャッチでした。初めての参加で一人組になりましたが、ボールをかごに入れる競技が出来てよかったです。楽しくやれました。最後にパン食いの競技がありました。全員参加で家族の方もされて、パンは何種類もあってパンを口でつかみ取り、おいしくやれました。最後にパン食い競争では手を使わずに上手に取れた方、また上手く取れなかつた方もいましたが、皆さん満足な表情をされていたように思いました。

また、今回も善福寺保育園の園児さん達によるお遊戯もあり可愛らしく遊戯に、にこやかな表情を浮かべ手拍子をしながら見ていた利用者さんいました。保護者の方々も玉入れやパン食い競争に参加されるなどして、有意義な時間を過ごさせていたようす。あつという間のレクリエーション大会でしたが、なにより怪我無く無事に終えられたことは良かつたと思います。今後はスポーツレクリエーションに限らず、利用者さんに色々な行事を楽しんで頂き、満足して頂けるように努めていきたいと思います。

支援員 山口 友洋

去る十月二十八日(土)に第一回秋季スポーツレクリエーション大会が前回同様、樋脇町体育館で行わされました。



心踊俱楽部発足



▲ 心踊俱楽部

よさこい振旗▶

「心踊俱楽部」は、七月に行われた第十一回薩摩川内市ふれあい障害者福祉大会で「エイサー太鼓」と「よさこい」の踊りを披露したのをきっかけに八月に再度希望メンバーを募りクラブとして発足しました。

おかげさまで、発足以来いろいろな所から出演依頼の声を頂き、メンバー一丸となって頑張っています。

心（こころ）踊（おどる）と書いて「心踊俱楽部（しんようくらぶ）」。これからも皆さん前で心が踊るような演技が披露出来るよう頑張っていきたいと思いますので、応援よろしくお願い致します。



Shinyou-Gakuen YOSAKOI Club



▲ よさこい踊り♪

▲ エイサー「海の声」に乗せて～♪

▲ 景品が貰えるじゃんけん大会



▲ 綱引き競技
「負けないように必死です」



他の施設の方々と協力しての玉入れ▶

第十一回 薩摩川内市ふれあい障害者福祉大会

支援員 橋口 初美

去る七月二十二日、サンアリーナせんだにて「薩摩川内市ふれあい障害者福祉大会」が開催されました。当学園は「エイサー」「よさこい」の一曲を披露しました。毎年、参加していますが今年の踊りは試行錯誤を重ね、今まで以上に難易度が増した振付であった為、最初は皆さんコツをつかむのに大分苦戦している様子が窺えました。限られた練習時間ではありましたが、何回も繰り返し練習をし、だんだんとリズムが取れるようになり、大会では皆さん日頃の成果を十分に出し切り、踊り切った!という表情をされていました。各施設や外部者から大変好評で、やりがいを感じました。また来年に向け頑張つていくという意気込みを感じました。

• 7月21日

ブーンブーンフェスタ (施設文化祭)

利用者 山崎 純代さん

九月一日にブーンブーンフェスタにさんかしました。エイサーとヨサコイをおどりました。おきやさんのがたくさんきてきんちよしてまちがえたところもあったけど、がんばっておどりました。とてもたのしかったです。いろんなしせつの人たちもきていましたが私たちの新葉学園が、一番よかったです。また来年もさかできたらいいと思いました。



▲ メイクの様子=^_^=

▲ よさこい踊りを披露



▲ 一瞬、静寂に包まれ
そうなほど一枚!!

▲ 今にも写真から
飛び出しそう＼(◎o◎)／

▲ MBCのインタビュー
に答える久米さん



▲ グランドフィナーレ

▲ 「エイサー・サー！」

• 9月2日

ノウフクマルシェ

利用者 久米一沙さん

十月十八日に鹿児島中央駅でノウフクマルシェがありました。

緊張はしませんでしたが、少し間違えてしまいました。でも、最後までしっかりと踊る事が出来たので良かったです。

インタビューもしっかりと答える事が出来ました。

沢山のお客さんの前で踊れてとても楽しかったです。次は間違えないように完璧に踊れるよう頑張りたいと思います。



▲アミュ広場にて



▲平日にも関わらず大勢のお客様が観覧に来られました★

• 10月18日

樋脇文化祭

利用者 植村宏平さん

十一月三日に樋脇文化祭が行われ、僕たち「心踊俱楽部」はゲストとして呼ばれ、沢山のお客様の前で踊りを披露しました。第二部の三番目で「海の声」と「よさこい」を披露しました。これからもいろいろなところで踊りたいと思いました。

最高の仲間と心踊俱楽部を頑張っていきたいと思いますので、応援よろしくお願い致します。



◀旗振り頑張りました(^o^)



▲バッチャリ決まりました!!



▲☆薩摩川内市樋脇文化祭参加☆

• 11月3日

市比野よさこい祭り

利用者 富來玲奈さん

十一月二十五日、グリーンランド市比野でよさこい祭りに新葉学園も参加しました。はだぎむい日でしたが、皆で元気よくおどたので体があたたかくなりました。今年最後のおどりでしたが、またつぎもでたいなと思います。



▲市比野よさこい祭り 前夜祭



▲みんな息を合わせて「ハッ!!」



▲心踊俱楽部
よさこい旗振り隊参上(^o^)/



▲職員もバッチャリ化粧して、
いざ出陣!!



▲初めて参加したけど楽しかった～♪

• 11月25日

思い出 アルバム

写真は楽しい活動の一部です



△ サマーボランティア体験(植え付け)



△ ヘアカットボランティア



△ 楠原中学校職場体験学習受入



△ 施設職員親善ソフトボール大会



△ 市民後見人養成講座



△ 出水養護学校実習



△ 薩摩中央高校福祉科体験実習



△ 川内自興園チームとティー・ボール交流

平成二十九年度 施設内研修

第一回 平成二十九年七月十四日（金）

テーマ「総合支援法に盛り込まれた『意思決定支援』とは何か」

支援員 橋口 初美

角直子

『意思決定支援』とは何か

テーマ「個人型確定拠出年金について」

講師 鹿児島銀行 川内支店

支店長代理 中野 孝之様

店内代理 愛甲 恵美様

平成二十九年九月十五日（金）

テーマ「公務員生活五十年間の歩みとその思い」

支援員 藤崎 照矢

第三回 平成二十九年九月十五日（金）

テーマ「人権について」

支援員 向原 翼様

第四回 平成二十九年十一月十七日（金）

テーマ「オモシテガ」

支援員 藤崎 照矢



鹿児島弁演劇「オモシテガ」

利用者 加治屋 正和さん

十月二十七日の金曜日に学園

のバスで鹿児島弁演劇の「オモシ

テガ」を入来文化ホールへ見に

行きました。野口さんやいろいろ

な人が演劇をしておもしろかつ

たです。また、ふうせんや野菜や

くだもの形を作りました。その

後、みんなで歌を歌つて終わりま

した。

「オモシテ

ガ」がまたあつ

たらいいなあと

思いました。



▲みんな大満足
「面白かったね(^-^)」



▲「笑い、笑いあり、笑い過ぎて涙あり(笑)」



▲「笑い、笑いあり、笑い過ぎて涙あり(笑)」

職員体育 グラウンドゴルフ大会&バーベキューに参加して

主任生活支援員 野村 由紀

十一月四日（土）爽やかな秋晴れの下、四年ぶりの

職員体育が実施されました。今回の競技はグラウン

ドゴルフ。今年四月オープンした樋脇グラウンドゴル

フ場で、三十三名が八チームに分かれて戦いました。

珍プレー好プレー続出で会場は大盛り上がり！あつ

という間の二時間三十分でした。老若男女問わずプ

レー出来ることで人気のこの競技。「楽しかった！」「ま

たやりたい！」との声が日々に聞かれました。

その後はグラウンドゴルフの成績発表も兼ねた

バーベキュー大会。今回のようにほぼ全員の職員が揃

う機会はなかなかありませんので、コミュニケーション

を図る良い場になりました。美味しいお肉をたっぷり

頂き、たくさん笑い、お腹も心も大満足の一日でした。

利用者や利用者のご家族でも

競技者の多いグラウンドゴルフ。

お上手な方もたくさんいらっしゃいます。新葉学園関係者対

抗のグラウンドゴルフ大会を開催しても楽しそうだな…と個人

的に感じました。



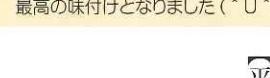
▲☆賞金王☆はこの方!!「西園係長」



▲なんと!!ホールインワンが出ました(●^▽^●)



▲「運動」という調味料によりBBQは最高の味付けとなりました(^_^)



▲皆の期待を背に。
「内匠課長、がんばれ～♪」

編集後記

お知らせ

退職者
<生活支援員>
久保 真彩 (7月末)



【平成二十九年度 広報委員会】
利用者 正岡 和成さん
上妻 利江子さん
職員 池田 千鶴
小川 淳
宇田 俊彦
三輪 優子
田原 加奈

まだまだ寒い日が続きます
が、お体をご自愛なさって新し
い年をお迎え下さい。
新しい年が皆さまにとってよ
り良い年となりますように。
(田原)